

千葉県議会災害対策会議設置要綱(案)

(趣旨)

第1条 この要綱は、千葉県議会災害対策会議（以下「災害対策会議」という。）の設置に関し、必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 議長は、次の場合に災害対策会議を設置することができる。

- (1) 市域に震度5強以上の地震が発生したとき
- (2) 東京湾内湾に大津波警報が発表されたとき
- (3) 大雨、洪水、暴風等により、市内に災害が発生し、かつ、拡大するおそれがあるとき
- (4) 市内に大規模な火災、爆発その他重大な災害が発生したとき
- (5) その他議長が必要と認めるとき

2 議長は、災害対策会議を設置した場合、市長に通知するものとする。

3 議長に事故等がある場合は、副議長がこれを設置することができる。

(組織)

第3条 災害対策会議は議長、副議長、各会派幹事長をもって組織する。

- 2 議長は、災害対策会議を代表し、その事務を統括する。
- 3 副議長は、議長を補佐し、議長に事故等があるときはその職務を代理する。
- 4 議長は、その他必要と認める者の参加を求めることができる。

(所掌事務)

第4条 災害対策会議は、次に掲げる事務を所掌する。

- (1) 議員から提供された被災情報を一元化し、千葉県災害対策本部（以下「市本部」という。）へ提供を行うこと
- (2) 市本部から災害・被害情報の報告を受け、議員に情報提供を行うこと
- (3) 市本部からの依頼事項に関すること
- (4) 市本部へ要望及び提言を行うこと
- (5) 国、県、関係機関等に対し、要望活動を行うこと
- (6) その他、議長が必要と認める事項に関すること

(議会事務局の役割)

第5条 議会事務局は、議長の命を受け、災害対策会議の事務を補佐する。

(その他)

第6条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は議長が定める。

附 則

この要綱は、平成〇〇年〇〇月〇〇日から実施する。